
詩(無題)

篠崎貴和

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

詩（無題）

【Nコード】

N1679V

【作者名】

篠崎貴和

【あらすじ】

別になんてことはない詩です。字数の関係で4つほど同時にのつてます。ただ強いて言うなら厨二で鬱でどうしようもありません。改善する気はややあるので明るい内容もそのうち書きたい。結局僕の自己満足に等しいので熱心な執筆はできませんが。僕と似た感性、というか似たようなもやもやを抱えている人が読んでくれたら嬉しいなあ、なんて。

（前書き）

とりあえず少しでも興味を持ってくださってありがとうございます。

「無題」

風のように揺蕩って
星のように沈みゆく

誰もいないとさげすんで
誰かいないとさびしくて

鬱血した心で笑い飛ばして
その響きで頭を痛めた

聞いてほしいが頭が痛い
狂ってしまったらそちらが正常

だから 笑える
あなたが憎い

「頭痛」

アタマ イタイ
アメハ フラナイ

サケタ ミギメト クダケタ ヒダリメ
シロイ ユビサキ ヨゴレタ ココロ

キレイニ ヌグッテ？
アナタノ シタ デ

アタマ イタイ
アメハ イラナイ

「イメージ」

いつか変わると思ってたんです
今のままじゃ終わらないぞと
みんながみんな手を叩いて
「お前はすごい」って言われるような

ヒーロー気取りで ホントにヒーロー
あなたも一度は憧れたでしょ？

だけど結局なれなかったんでしょ？

同じ

「イマノジブン」

病んでいます
治したくないです

だってそのほうが見てくれます

（後書き）

読んでくださってありがとうございます。初投稿および作者の才能不足によりペラペラな内容だったかもしれませんが、まあ詩なので多種多様な感性の一つとして頂ければ嬉しいです。では、また。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1679v/>

詩(無題)

2011年10月9日03時02分発行